

農業集落排水事業による
下水道整備の推進



上水と下水を整備することは大館市の非常に大きな行政目的の一つであります。

上水として井戸水を利用することもよいのですが、

最近井戸水を汚染するいろいろな要素が増えてきており、安全性の面で危ぶまれております。そこで、安全な上水を飲むためには、できるだけ上水道をきっちり整備すると同時に下水道の整備も同時に進めていかなければなりません。

下水道を整備する方法として、都市部においては公共下水道事業で、農村部においては農業集落排水事業で、下水道整備区域外や区域内でも整備までに時間がかかる地域などで、単独で整備する場合には合併処理浄化槽設置という3つの手法があります。この3つをいずれも強力に推進し、整備していきたいと思っておりますが、とりわけ農業集落排水事業については、餌釣地区をかわきりに山館、真中地区と、条件の整った地域から順次実施してきたところであります。今年度は沢尻地区（沢尻、葛原）が採択され、調査、設計がスタートするわけですが、今後も公共下水道区域外の地域についてはできるだけこの事業で順次進め、整備するよう頑張っていきたいと思っております。

小 畑 元



10月1日は
国勢調査の日です



とらえよう 日本の鼓動を 数字から

国勢調査

ご協力をお願いします

調査の目的は？

全国、都道府県、市区町村の人口や世帯の実態を明らかにし、さまざまな行政施策の基礎資料とするために行われます。

調査の内容は？

個々について、氏名、出生の年月、就業状況など十一項目。世帯について、世帯員の数、住居の種類、住居室数など六項目の全部で十七項目を調査します。

調査結果の利用は？

議員定数の決定など法律で利用が義務付けられているもの

どのように行われるの？

十月一日現在で、国内に住むすべてのかたを対象に全国一斉に行われます。九月下旬から、調査員が各世帯ごとに調査票を配布し、後日回収に伺いますので、ご協力をお願いします。

プライバシーは守られるの？

内容を他にもらしたり、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。どうぞ安心してご記入ください。

年金の高齢任意加入期間を延長

加入期間が不足しているため「老齢基礎年金」が受給できな
いかたのために70歳まで任意加入できる特例ができました



六十歳になったときに、年金の加入期間が不足して老齢基礎年金の受給資格を満たしていないかたが、年金の受給権を得るために任意加入できる制度があります。任意加入できる年齢は従来まで六十五歳まででしたが、平成七年度からこの高齢任意加入できる期間が七十歳まで延長され、より充実したものとなりました。
対象者を把握し、個別指導を行うことにしておりますが、加入期間が二十五年に満たず、受給資格がないと思われるかたはこの機会にぜひ市民課年金係にお問い合わせください。
ただし、対象者は昭和三十年四月一日以前に生まれたかたで、受給資格期間を満たした時点までとなります。

本人が希望すれば加入できるかたもいます
.....任意加入

1. 日本国内に住む60歳以上70歳未満のかた
 - ・ 60歳になるまでに年金を受けるための資格期間を満たすことができないかたは、65歳になるまで加入して不足期間を満たすことができます。
 - ・ さらに資格期間を満たしているが、年金額を増やしたいというかたは65歳になるまで加入することができます。
2. 海外に住む20歳以上70歳未満の日本人